



名古屋大須ロータリークラブ



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith

第1287回例会

職業奉仕月間・米山月間

平成22年10月21日(木)

於 名古屋東急ホテル

会員 82名

出席計算数

54名中45名出席

出席率 83・33%

前々回出席率 92・31%

ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 春日井和良

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

名城大学経済学部 教授

佐土井有里さん

日興コーティアル証券(株)

名古屋駅前支店 支店長

大原 俊博さん

元ロータリー財団奨学生

澤屋 奈津子さん

ニコボックス

佐土井有里先生よろしくお願ひ

ます。 岩崎 征一

転勤になりました。短い間ではあ

りますが大変お世話になりました。

竹井 清司

大須の祭りご苦労さんでした。

高木 政義

大須パレード楽しかったです。

渡辺 観永

草野さん 昨日はあしがついで

いました。 川畑 博敬

会長挨拶

岩崎 征一

いい季節になりました。ゴルフを
しましよ。 草野 勝彦
妻の誕生日です。 小澤 幸男

皆さんこんにちは。ようやく朝
晩秋らしくなってきましたが、例
年よしの紅葉は少し遅れているよう
です。季節の変わり目
お体にはくれぐれも御自愛頂きた
く思います。

以前にもこの場で報告させてい
ただきました。横内 恭さんの病
状ですが、その後随分回復され
只今、中村区の「鵜飼リハビリ
テーション病院」で療養中です。
皆さんとも面会出来る状
況である事を報告させて頂きま
す。また、新沼 操さんは、東区茶
屋が坂の「東海病院」に入院中
でございますが、手術も無事済み大
変お元気です。もう少しすれば面会
も出来る状況である事を報告させ
ていただきます。

ルイ・ウィットン名古屋米店

ルイ・ウィットン名古屋米店は、

百貨店内でかばん、靴を扱う店舗
のみ存在した名古屋の地に、アパ
レルも扱う独立した大型店として
1999年に建設されました。

この店舗の外壁はダブルスキン
と言つ工法で、外側のガラスと内
側の壁にともに市松模様を施す事
によって、その二つのパターンが

干渉し、いわゆる
「モア」が生
じる様にデザイ
ンされています。
米の町において
その洗練された
外観はひとまわ
独特の存在感を
放っていると思



設計を担当した青木淳氏は東大

大学院卒業後、磯崎新アトリエ勤

務を経て、独立個人住宅を中心

に奇抜なデザインの作品を残し、

その後、ルイ・ウィットンの一連の

店舗「ルイ・ウィットン表参道」「ル

イ・ウィットン香港ランドマーク」

などを手がけ、最近では青森県立

美術館、湯博物館、と作品を残し

ています。付け加えてお話しする

事があるとするれば、彼の設計事務

所に勤務するスタッフは、必ず「4

年間で卒業する」独特の制度を守

らなければならぬそうです。

卓話

東南アジアで発展する国と

しない国 その原動力は「人」

名城大学経済学部 教授

佐土井有里さん

東南アジアは現在日本、中国、
韓国、とのFTAを結び、東南ア
ジアを中心とした自由貿易体制に
より、存在力を強めています。国々
の状況を見てみると、一人当たり
の国民総所得も急増し、発展の勢

いを見て取
れます。
下図は2
000年と
2008年
の一人当
り国民総
所得を示
しており、
東南

東アジアにおける一人当たりGNI(2008年)
(為替レートで換算、USD表示)

日本	38,120	中国	2,940
シンガポール	34,760	フィリピン	1,890
香港	31,420	インドネシア	1,880
韓国	21,530	ベトナム	890
台湾	16,471	ラオス	760
マレーシア	7,250	カンボジア	640
タイ	3,670	ミャンマー(IMF)	230

出所:世界銀行



1. 海外直接投資奨励策では、

米国企業誘致

(首相がセールスマン)

・自由貿易(無関税)

・労働政策(組合排除)

(組合・企業・政府一体化)

・貯蓄奨励(強制貯蓄機関)

1985年時所得の約50%現在33%

・貯蓄解約は住宅購入、教育資金

医療費のみに限定

・インフラ整備資金

・税制優遇(法人税17%2010年)パイオニアステータス認定

15年免税

・厳格な法制度

2. 人材育成では

・国民の意識改革

・大卒女性の

結婚問題

・頭脳流出阻止

・移民奨励策

・外国人技術者

・プロフェッショナル

ナルを積極的に受け入れ

人口1990年300万人

↓2006年418万人

・多言語国家

「リークワウン」日本への提言

①中国との対応について、日中は

もはや対等ではない。人口、経済

力、軍事力、政治力において

日本は中国に劣後している。

②少子高齢化問題について、出生

率の回復は不可能に近く、日本



も移民の受け入れ態勢の整備を進める必要がある。

最後に、2010年にリークワ

ウンが日本での講演で述べた、

「日本への提言」を引用して本日

のまこと致します。

元R財団奨学生への寄付



2週に分けて集められました寄付金に、この日の寄付を加え、合計で10万円が元R財団奨学生澤屋奈津子さんに手渡されました。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

ホストファミリー会

10月21日、ホスト

ファミリー(飯田昭夫

さん、出口忍さん、

渡辺親永さん、高木

政義さん)の奥様、

ご家族にも出席を頂き、

連絡事項の確認など話し合いがされました。



国際ロータリー・ニュース

2010年10月19日

危機下にある子どもたちを救う

タミアン・ラホードさんは、自

身の故郷である南アフリカのエイ

ズ孤児たちを支える、現在、また

未来の福祉のあり方に大きな懸念

を抱いています。

「エイズ孤児の数は確実に増え

ており、数年後には300万近く

になるでしょう」と、2009-

10年度ロータリー財団国際親善

奨学生のラホードさんは述べます。

「増加するエイズ孤児の問題は、

孫を持つ南アフリカの女性たちか

ら成るチーム、Googleers

による支援の対象にもなっていま

す。このチームの女性たちは子ど

もたちの親類でさえないのかもしれ

ませんが、責任をもって孤児の

面倒を見てくれ、メンバーのほと

んどが一度に20人もの子ども世

話をしています。彼女らは子ども

たちに支援の手を差し伸べ、保護

し、学校に通うことができると

応援してくれています」

エイズ孤児たちの苦境が、スウ

エーデンのリンシヨールピン大学で

奨学生として学んでいたラホード

さんを募金活動へと駆り立てまし

た。主な目的は、南アフリカにお

けるエイズ孤児の問題や孤児の世

話にあたる bloggers に

ついての認識を高め、彼の活動を

支えるクラブであり、Google+

ers を地元で支えるナイズ

ナ・ロータリー・クラブを支援す

る募金を集めることでした。

リンシヨールピン大学の生徒たち

の間では、参加した諸活動のワッ

ペンをオーバールに縫い付け

る伝統が受け継がれています。そ

こで、ラホードさんは「IMPACT

Plus」というデザインが施され

た、エイズ問題の認識向上ワッ

ペンを12275\$で売り出し、6、

000米\$の募金を達成しました。

日本出身の2006-07年度

ロータリー奨学生、澤屋奈津子さ

んは、危機下にある子どもへの支援

という形でラホードさんと情熱を

共にしています。澤屋さんは、セ

ネカルのモンフルにあるセンタ

ーで活動しており、ここでは1歳

未満の幼児100人以上を含む、

60人の子どもが生活しています。

彼女の活動は、ホローニャ・エ

スト・ロータリー・クラブ(イタリ

ア)と、同地域にある4つのクラ

ブによる支援を受けています。

「生後数カ月ほこの子どもにも

施設依存から生じる情緒剥奪の兆

候が見られました」と、奨学生と

してイタリアに留学した澤屋さん

は話します。「私は心理学の専門家

と協力して、妊婦管理の質的向上

に努めました。センターは現在、

赤ちゃんのための新しい施設を建

設中ですが、施設内におけるケア

の質的向上に貢献したいと思いま

す」

澤屋さんは、新たな施設の完成

後にシンパブエの孤児支援へ取り

組むことを計画しています。また、

最終的にはロータリー平和フェロ

ーとして学業に取り組みたいと考

えているそうです。

「私のため、子どもたちのため、

また行く先々で出会う人々のため

にロータリアンの方々が成し遂げ

ようとしていることは、信じられ

ないほど素晴らしいものです」と

澤屋さん。「世界中のロータリアン

とのつながりがあるから、私は素

晴らしい機会に恵まれているのだ

と思います」

母子の健康は、未来の夢計画の

重点分野の一つです。2010年

7月1日に開始した3年間の未来

の夢の試験段階は、2013年6

月30日まで継続して行われます。

(記事: Dan Nixon 抜粋)

★『国際ロータリー』日本語版

http://www.rotary.org/ja/

MEDIAANDNEWS/NEWS/

11月11日(木)例会の案内

卓話

「ワインは愉しむ」

旬ヘルフ代表

グランドソムリエール

島 幸子さん

紹介者 浅野 彰さん

広報委員会

近藤 明美・前田 隆久

近藤宏一郎・杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた

原稿を転載しています。